表5　遺物観察表（1）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
1	SI7a	6	土師器	中型甕		(180)			5			ナデ＋篦削り	ナデ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	15	5
2	SI7b	1	須恵器	無台坏	2b		(84)		4			ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部削り			5Y8/1 灰白色	15	5
3	SI7b	1	須恵器	無台坏	C´Ⅱ2c		(80)		5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			5Y8/1 灰白色	15	5
4	SI7b	1	須恵器	無台坏	CⅢbia2b	(138)	(86)	35	4	26	37	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部削り		墨書「□」・ヘラ描き「×」(底部外面)	2.5Y8/1 灰白色	15	5
5	SI7b	1	須恵器	無台坏	CⅡaia2e	(139)	(86)	34	5	25	38	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ		ヘラ描き「×」?(底部外面)	5Y6/1灰色	15	5
6	SI7b	7	土師器	無台坏	AⅠbⅱa9d	(162)	115	34	7	21	35	ロクロナデ	黒色ミガキ	不明	全面削り			7.5YR7/4 にぶい橙色	15	5
7	SI7b	1	土師器	鉢		(162)			5			ロクロナデ＋篦削り	黒色ミガキ	欠損				7.5YR7/4 にぶい橙色	15	5
8	SI7c	1	赤焼土器	長胴甕	CⅠb1´ive	(246)			6			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損		内外面煤		5YR6/4 にぶい橙色	15	5
9	SI63	2	須恵器	有台坏	B´bⅡaⅲa			43	5			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				2.5YR3/2 暗赤褐色	16	5
10	SI63	2	土師器	鉢		150			8			ナデ＋ハケ	ナデ	欠損				7.5YR7/4 にぶい橙色	16	5
11	SI81	床面	土師器	無台坏	VⅡaⅲia9e	(148)	72	56	4	38	35	ミガキ	ミガキ	不明	全面ナデ	外面不明付着物		5YR6/4 にぶい橙色	17	5
12	SI81	床面	須恵器	無台坏	CⅡaia2e	(140)	(80)	35	5	25	41	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			5Y5/1灰色	17	5
13	SI81	床面	須恵器	無台坏	CⅡaia2e	(144)	(94)	37	4	26	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			7.5Y6/1 灰色	17	5
14	SI81	2	須恵器	坏蓋	CbⅠbia9e	142	80	28	5	14	59	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ			10Y6/1灰色	17	5
15	SI81	床面	須恵器	甕蓋	9e	(144)	70	42	6			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	外面自然釉	上部に重ね焼き？の際の剥離痕跡あり	N7/(YR) 灰白色	17	5
16	SI81	床面	赤焼土器	甑？					8			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				5YR7/8橙色	17	5
17	SI82	1	土師器	無台坏	Ⅲaⅱa9d	(122)	50	34	4	28	47	ロクロナデ＋篦削り	黒色ミガキ	不明	全面削り	内面不明付着物	丸底。底部付近手持ちヘラ削り。	7.5YR5/2 灰褐色	18	5
18	SI64	1	須恵器	無台坏	BⅡbⅲia2c	(146)	(98)	46	4	32	28	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			5Y6/1灰色	19	5
19	SI64	1	須恵器	無台坏	BⅡbiva2e	(166)	(110)	51	5	31	29	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			10YR7/1 灰白色	19	5
20	SI64	1	須恵器	坏蓋	BaⅠcivc9e	146	90	23	6	12	59	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ			2.5Y7/1 灰白色	19	5
21	SI64	1	土師器	無台坏(椀？)	EⅢaia9d	(162)	90	44	6	28	40	ロクロナデ＋篦削り	黒色ミガキ	不明	全面削り			7.5YR8/4 浅黄橙色	19	5
22	SI64	床面	須恵器	無台坏	VⅢ´aⅲia9d	147	78	58	6	40	31	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			N5/(YR) 灰色	19	5
23	SI64	床面	須恵器	有台坏	BeⅡaⅲb2c	(144)	(86)	51	4	29	36	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			5Y7/1 灰白色	19	5
24	SI64	1	須恵器	括れ鉢	Ⅱb1´ivf	(234)			8			ロクロナデ＋タタキ	ロクロナデ	欠損				N4/(YR) 灰色	19	6
25	SI85	床面	須恵器	無台坏	BⅡaia2e	140	90	43	4	31	31	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			2.5Y7/2 灰黄色	21	5
26	SI85	床面	須恵器	無台坏	BⅡaia2e	126	72	39	4	31	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	無調整			7.5Y6/1 灰色	21	5
27	SI85	床面	須恵器	有台坏	BdVaiva2c	(140)	(86)	55	4	32	32	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			2.5Y8/1 灰白色	21	6

表5　遺物観察表（2）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
28	SI85	床面	須恵器	有台坏	XdⅡbia9e	(160)	(80)	86	4	45	30	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	外面自然釉		7.5Y6/1 灰色	21	6
29	SI85	床面	土師器	長胴甕	AⅢaiva	(230)			6			ハケ	ハケ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	21	6
30	SI85	カマド	土師器	長胴甕	AⅠaⅲa5a	(210)	78	360	5			ハケ	ハケ	葉脈痕	無調整	外面煤	黒斑	10YR8/4 浅黄橙色	21	6
31	SI85	床面	土師器	長胴甕	AⅠaⅲa	(240)			6			ハケ	ハケ	欠損				7.5YR8/6 浅黄橙色	21	6
32	SI27	2	須恵器	無台坏	IⅢaiva2e	(126)	(60)	35	4	28	44	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			2.5Y7/1 灰白色	24	6
33	SI27	2	須恵器	無台坏	CⅡaⅲa2c	(148)	(74)	35	5	24	47	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			7.5Y5/1 灰色	24	6
34	SI27	床面	須恵器	無台坏	AⅡbia2e	(137)	(86)	29	4	22	42	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			5Y6/1灰色	24	6
35	SI27	床面	須恵器	無台坏	K´Ⅲa2e		74		4			ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			7.5Y8/1 灰白色	24	6
36	SI27	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅡb3´ⅲf				8			ロクロナデ＋カキメ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ	欠損		外面煤		7.5YR6/4 にぶい橙色	24	6
37	SI27	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅢb1				7			ロクロナデ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	24	6
38	SI27	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅡb1´ⅲa	(218)			8			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損		外面煤		5YR7/6橙色	24	6
39	SI27	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅡb4´ivd	(230)			7			カキメ＋カキメ	ロクロナデ	欠損		外面煤		7.5YR7/4 にぶい橙色	24	6
40	SI27	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅢb4ⅲf	226			7			ロクロナデ＋カキメ＋篦削り	ハケ	欠損				5YR7/6橙色	24	6
41	SI71	1	土師器	有台坏(椀？)	MdⅡaⅲb9f	137	87	55	5	33	30	ミガキ	ミガキ	不明	全面ミガキ			5YR7/6橙色	25	6
42	SI71	1	須恵器	無台坏	GⅡaia2e	130	80	37	5	29	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			5Y5/1灰色	25	7
43	SI71	4	赤焼土器	無台坏	GⅡaia2e	(140)	80	4	6	29	37	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ		ヘラ描き「×」(底部外面)	7.5YR8/3 浅黄橙色	25	7
44	SI71	床面	土師器	長胴甕	Aa´5c		(90)		7			ナデ	ハケ＋ナデ	葉脈痕	周辺部ナデ	外面煤		5YR6/6橙色	25	7
45	SI71	4	赤焼土器	小型甕	BⅢcⅱa9e	118	70	82	5			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	内面煤		7.5YR7/4 にぶい橙色	25	7
46	SI7	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅡb3ivf	(228)			8			ロクロナデ＋カキメ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ	欠損				7.5YR8/6 浅黄橙色	25	7
47	SI74	床面	須恵器	有台坏	McⅡaⅲa2c	134	76	50		33	34	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			N4/(YR) 灰色	27	7
48	SI74	煙道	須恵器	有台坏	GbⅡaia2c	132	80	46	4	29	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			2.5Y7/1 灰白色	27	7
49	SI74	1	須恵器	有台坏	R´d9e		86		5			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ		ヘラ描き「万」？(底部外面)	N5/(B)灰色	27	7
50	SI74	1	須恵器	有台坏	GcⅡaⅲa2c	(134)	84	49	4	30	33	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			N5/(YR) 灰色	27	7
51	SI74	煙道	土師器	無台坏	UⅢbia9f	106	48	45	5	43	33	ミガキ	ミガキ	不明	全面ミガキ			5YR5/3にぶい赤褐色	27	7
52	SI74	煙道	金属製品	鉄鏃		長さ(76)	幅9	厚さ7									下端欠損		27	14
53	SI86	1	須恵器	無台坏	GⅡaⅲa2c	(132)	(80)	36	4	28	36	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ			10YR8/1 灰白色	28	7

表5　遺物観察表（3）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
54	SI86	床面	須恵器	坏蓋	EbⅡcib9d	144	76	36	6	21	49	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			N6/(YR) 灰色	28	7
55	SI14	1	須恵器	無台坏	ⅠⅡbⅲa3a	(136)	(60)	38	4	28	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			2.5Y8/1 灰白色	31	7
56	SI14	1	須恵器	大型甕		(252)			8			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				10YR6/1 褐灰色	31	7
57	SI14	3	須恵器	無台坏	ⅠⅢaia2a	140	70	35	5	25	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	全面ナデ			2.5Y8/1 灰白色	31	7
58	SI14	3	須恵器	無台坏	GⅢaia2a	128	75	38	5	30	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	無調整			5Y7/1 灰白色	31	7
59	SI14	3	須恵器	無台坏	ⅠⅡaⅲa3a	134	64	36	5	27	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1 灰色	31	7
60	SI14	3	須恵器	無台坏	JⅢbⅲa3a	(142)	(70)	44	5	31	40	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5Y8/1 灰白色	31	7
61	SI14	3	須恵器	無台坏	FⅢbia3a	135	77	42	5	32	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		内面よく摩滅	2.5Y8/2 灰白色	31	7
62	SI14	3	須恵器	無台坏	JⅢaⅲa3c	138	55	43	4	32	44	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ		墨書「長」(底部外面)	10Y7/1 灰白色	31	7
63	SI14	3	須恵器	有台坏	UcⅡaⅳa3c	112	61	46	3	40	31	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			N6/(YR) 灰色	31	7
64	SI14	3	須恵器	有台坏	OaⅢaⅲa3c	(122)	65	51	4	38	32	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			10Y6/1 褐灰色	31	7
65	SI14	3	須恵器	有台坏	RdⅠbia3c	(162)	(90)	60	4	34	34	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			N3/(YR) 暗灰色	31	8
66	SI14	3	須恵器	坏蓋	AbⅠbⅳb9d	132	60	22	5	14	64	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			2.5Y6/1 黄灰色	31	8
67	SI14	3	須恵器	坏蓋	AcⅡbⅳd9d	(142)	61	20	4	11	70	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			N6/(YR) 灰色	31	8
68	SI14	3	須恵器	坏蓋	DbⅡaⅳd3b	131	66	27	4	17	58	ロクロナデ ＋篦削り	ロクロナデ	回転糸切	周辺部削り			N6/(B) 灰色	31	8
69	SI14	3	須恵器	坏蓋	EⅡbⅳd3b	(136)	56	28	5	21	56	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部削り			N6/(B) 灰色	31	8
70	SI14	3	土師器	有台坏	J´fⅢa3c		68		7			ロクロナデ	ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR6/4 にぶい橙色	31	8
71	SI14	3	土師器	無台坏	FⅠ´bib3a	(132)	(74)	42		32	35	ロクロナデ ＋篦削り	黒色ミガキ	回転糸切	無調整			5YR6/6橙色	31	8
72	SI14	3	土師器	有台坏	GjⅢbia3e	(134)	(79)	39	6	28	37	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	全面ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	31	8
73	SI14	3	土師器	有台坏	QiⅠbib3c	145	68	60	4	40	34	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/4 にぶい橙色	31	8
74	SI14	3	土師器	有台坏	JjⅢaia3c	140	72	46	4	31	39	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR6/6橙色	31	8
75	SI14	3	土師器	有台坏	HjⅠbiva3c	(130)	(63)	47	5	35	37	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR7/6橙色	31	8
76	SI14	3	土師器	有台坏	RjⅠaia3c	163	80	57	5	34	38	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR6/8橙色	31	8
77	SI14	3	土師器	有台坏	RiⅠaia3c	(150)	(74)	53	5	35	37	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR6/8 橙色	31	8
78	SI14	3	土師器	有台坏	RiⅠbib3c	(164)	(84)	60	6	35	36	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR6/6橙色	31	8
79	SI14	3	土師器	有台坏	RgⅠaia3c	(154)	(82)	60	5	39	32	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR6/8 橙色	31	8
80	SI14	3	土師器	有台坏	RfⅠaia3c	(154)	82	60	4	37	33	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR7/4 にぶい橙色	31	8
81	SI14	3	土師器	有台坏	RjⅠbia3c	(166)	(82)	59	6	35	37	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ		よく使われている。	7.5YR8/6 浅黄橙色	31	8

表5　遺物観察表（4）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
82	SI14	3	土師器	有台坏	S´i3c		(108)		7			コクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ		非常に大振り。	10YR8/4 浅黄橙色	31	8
83	SI14	3	土師器	有台坏	d9e		65					コクロナデ	黒色ミガキ	不明	全面ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	32	8
84	SI14	3	赤焼土器	無台坏	NⅠbⅲa3a	(118)	(66)	43	6	37	32	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR7/6 橙色	32	8
85	SI14	3	赤焼土器	無台坏	NⅠbⅰa3e	110	54	50	4	46	30	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	全面ナデ			7.5YR7/6 橙色	32	8
86	SI14	3	赤焼土器	有台皿	AjⅠaⅲa3a	(126)	58	25	5			コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		底部に火はねによる剥離痕あり	7.5YR7/8 黄橙色	32	8
87	SI14	3	赤焼土器	小型甕	Bc9e		80		7			コクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ			7.5YR7/6 橙色	32	8
88	SI14	3	赤焼土器	鍋	Ⅰb1ⅲa	(298)			9			コクロナデ＋篦削り	ロクロナデ	欠損				7.5YR8/6 浅黄橙色	32	8
89	SI14	3	赤焼土器	長胴甕	CⅠb1´ⅳf	242			5			コクロナデ	ロクロナデ	欠損				5YR8/4 淡橙色	32	8
90	SI14	床面	須恵器	無台坏	ⅢⅠbⅰc3a	132	62	35	5	27	45	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1 灰色	32	8
91	SI14	床面	須恵器	無台坏	DⅢaⅲb3a	(128)	(66)	30	3	24	46	コクロナデ＋篦削り	ロクロナデ	回転糸切	無調整			10YR8/1 灰白色	32	8
92	SI14	床面	須恵器	無台坏	DⅡaⅰa3a	140	58	34	3	25	51	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			10Y5/1灰色	32	9
93	SI14	床面	須恵器	無台坏	JⅢaⅰa3a	138	63	40	5	29	44	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		やや粗雑	10YR5/1 褐灰色	32	9
94	SI14	床面	須恵器	無台坏	JⅢaⅳa3a	140	60	43	4	31	43	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		墨書「長」(底部外面)	5Y7/1 灰白色	32	9
95	SI14	床面	須恵器	無台坏	AⅡaⅳa3a	(150)	(84)	32	4	22	46	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		かなりゆがむ。	N6/(B)灰色	32	9
96	SI14	床面	須恵器	無台坏	KⅡaⅲa3b	(160)	70	41	4	26	48	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部削り		墨書「長」(底部外面)	7.5Y7/1 灰白色	32	9
97	SI14	床面	須恵器	無台坏	IⅡaⅳa3a	(140)	60	38	4	28	47	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		墨書「長」(底部外面)	5Y6/1灰色	32	9
98	SI14	床面	赤焼土器	無台坏	0Ⅰaⅰa3a	120	55	47	4	40	35	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5YR7/8橙色	32	9
99	SI14	床面	須恵器	有台双耳坏	UaⅢaⅰa3c	(110)	(68)	52	5	43	25	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			N5/(YR) 灰色	32	9
100	SI14	床面	土師器	有台坏	QjⅡbⅳa3c	(136)	76	58	4	42	29	コクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ		よく使われている。	5YR6/6橙色	32	9
101	SI14	床面	赤焼土器	無台坏	0Ⅰbⅰb3c	(120)	(56)	49	4	41	34	コクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ	内面炭化物		7.5YR8/4 浅黄橙色	32	9
102	SI14	床面	赤焼土器	小型甕	BⅢcⅳd	142			6			コクロナデ	ロクロナデ	欠損				5YR6/4 にぶい橙色	33	9
103	SI14	床面	赤焼土器	壷	Ⅲb3ⅳd9e	(150)	(90)	142	6			コクロナデ＋カキメ	ロクロナデ＋カキメ	不明	全面ナデ			7.5YR8/3 浅黄橙色	33	9
104	SI14	床面	赤焼土器	壷	Ⅲb39e		(90)		6			コクロナデ＋カキメ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ	不明	全面ナデ		緻密　直下より鉄斧(107)出土。	7.5YR8/2 灰白色	33	9
105	SI14	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅢb3ⅳf	210			8			コクロナデ＋カキメ	ロクロナデ	欠損				2.5YR4/4 にぶい赤褐色	33	9
106	SI14	床面	赤焼土器	長胴甕	Cb1´9e		(94)					篦削り	ロクロナデ	不明	全面ナデ	内面媒		5YR6/4 にぶい橙色	33	9
107	SI14	床面	金属製品	斧		長さ 105	幅 43	厚さ 26											33	14
108	SI14	1	金属製品	紡錘車		紡錘直径 50	紡錘車厚 5	糸巻棒径 6	糸巻棒長 232										33	14

表5　遺物観察表（5）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
109	SI18	1	土師器	有台坏	PhⅠaⅰa3c	(136)	(78)	54	5	39	29	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/6 橙色	36	9
110	SI18	1	土師器	有台坏	HhⅢaⅲb3c	(120)	65	47	5	35	34	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR7/6橙色	36	9
111	SI18	1	土師器	有台坏	R´j3c		88		4			ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/3 浅黄橙色	36	9
112	SI18	2	須恵器	無台坏	ⅠⅡaⅲa3a	(140)	66	38	4	28	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			2.5Y7/2 灰黄色	36	9
113	SI18	2	須恵器	無台坏	L´Ⅲa2c		(75)		5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転篦切	周辺部ナデ	外面:煤		5Y8/1 灰白色	36	9
114	SI18	2	須恵器	坏蓋	DbⅠcⅲb3b	145	64	31	5	18	59	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部削り			N5/(YR) 灰色	36	9
115	SI18	2	土師器	有台坏	HhⅠaⅳa3c	130	65	46	5	34	37	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	36	9
116	SI18	2	土師器	有台坏	O´hⅠb3c		70		5			ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR5/3 にぶい褐色	36	9
117	SI18	2	土師器	有台坏	P´hⅠa3c		(76)					ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/3 にぶい褐色	36	9
118	SI18	2	土師器	有台坏	HiⅠbⅲb3c	140	75	51	4	35	35	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			10YR8/6 黄橙色	36	9
119	SI18	2	土師器	有台坏	HhⅠaⅳa3c	(136)	72	50	4	36	34	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR6/6橙色	36	9
120	SI18	2	土師器	有台坏	PjⅡaⅲa3c	(138)	(75)	54	5	37	32	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/6 浅黄橙色	36	10
121	SI18	2	土師器	長胴甕	AⅡa´ⅲb	(246)			6			ハケ	ハケ	欠損				5YR6/6橙色	36	10
122	SI18	2	赤焼土器	長胴甕	CⅡb1´ⅳf	(182)			7			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				2.5YR6/8 橙色	36	10
123	SI18	床面	須恵器	有台坏	VⅠbⅲa9e	155	79	60	4	39	33	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ		ゆがむ。高台非常に低い。	7.5Y5/1 灰色	36	10
124	SI18	床面	須恵器	無台坏	ⅠⅡaⅰa3a	(140)	(74)	35	4	25	44	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1灰色	36	10
125	SI18	床面	須恵器	無台坏	L´Ⅲaⅲa	(148)			4			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				N5/(B) 灰色	36	10
126	SI18	床面	須恵器	無台坏	L´Ⅲb3c		80					ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ	外面:煤		5Y7/1 灰白色	36	10
127	SI18	床面	須恵器	無台坏	J´Ⅲaⅲa	(128)			4			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				5Y6/1灰色	36	10
128	SI18	床面	須恵器	有台坏	J´bⅢa3c		(66)		5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5Y6/1 灰色	36	10
129	SI18	床面	土師器	有台坏	P´Ⅰaⅳa	(148)			5			ロクロナデ	黒色ミガキ	欠損				5YR6/4 にぶい橙色	36	10
130	SI18	床面	土師器	有台坏	HhⅠbⅰa3c	(130)	(70)	43	5	34	35	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/6 橙色	36	10
131	SI18	床面	土師器	有台坏	PgⅠaⅳa3c	(140)	72	53	4	38	33	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/4 にぶい橙色	36	10
132	SI18	床面	土師器	有台坏	PhⅢ´aⅰa3c	143	74	52	5	35	35	ロクロナデ＋篦削り	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/6 浅黄橙色	36	10
133	SI18	床面	土師器	長胴甕	AⅡa´ⅳb				5			ナデ＋ハケ	ハケ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	36	10
134	SI18	床面	土師器	長胴甕	AⅡa´ⅳc				4			ハケ	ハケ	欠損		外面:煤		2.5YR6/6 橙色	36	10
135	SI18	床面	土師器	有台坏	9e				3			ロクロナデ	黒色ミガキ	不明	全面ナデ			7.5YR8/3 浅黄橙色	36	10
136	SI18	床面	土師器	有台坏	PhⅠbⅰb3a	148	76	54	5	36	35	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	無調整		ゆがみが大きい	7.5YR8/4 浅黄橙色	36	10
137	SI18	床面	土師器	有台坏	O´h3c		66		5			ロクロナデ	ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			5YR7/6橙色	36	10

表5　遺物観察表（6）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
138	SI18	床面	土師器	有台坏	0´hⅡ´a3c		64		4			ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ		ヘラ描き「×」（底部外面）	5YR6/4 にぶい橙色	36	10
139	SI18	床面	赤焼土器	小型甕	Bc9e		(90)		6			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	外面黒斑		7.5YR8/4 浅黄橙色	36	10
140	SI18	床面	土師器	長胴甕	Aa´9e							ハケ	ハケ	不明	全面ナデ			7.5YR7/3 にぶい橙色	36	10
141	SI18	床面	土師器	中型甕	AⅡaⅲc				5			ナデ＋ハケ	ナデ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	36	10
142	SI18	床面	土師器	長胴甕	Aa´5a				6			ハケ	ナデ	葉脈痕	無調整			10YR8/6 黄橙色	37	10
143	SI18	床面	土師器	長胴甕	Aa5a				8			ハケ	篦ナデ	葉脈痕	無調整			7.5YR7/4 にぶい橙色	37	10
144	SI18	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅡb1´ⅲf	(180)			6			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				7.5YR8/6 浅黄橙色	37	10
145	SI18	床面	金属製品	鎌		長さ 169	幅 30	厚さ 4											37	14
146	SI49	1	土師器	長胴甕	AⅠaⅰd				6			ロクロナデ＋ハケ	ハケ	欠損		外面煤	外面剥離	7.5YR6/3 にぶい褐色	40	10
147	SI49	1	土師器	長胴甕	AⅠa´ⅲa	(240)			7			ハケ＋ナデ	ハケ＋ナデ	欠損		外面煤	体部外面ではハケメの跡をナデて消している。	10YR6/2 灰黄褐色	40	10
148	SI49	床面	金属製品	斧		長さ 80	幅 38	厚さ 22		40	14									
149	SI50	1	須恵器	坏蓋	CⅠcⅳb	(150)	66		6			ロクロナデ＋篦削り	ロクロナデ	欠損				2.5Y7/1 灰白色	40	10
150	SI50	床面	須恵器	坏蓋（転用硯）	DaⅠbⅳd3a	(128)	55	21	3	17	61	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整	内面墨		N6/(B) 灰色	40	10
151	SI50	2	土師器	有台坏	HgⅠbⅰa9e	(134)	(72)	47	6	36	34	ロクロナデ	黒色ミガキ	不明	全面ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	40	10
152	SI50	床面	須恵器	有台坏	NⅠaⅰb3a	(108)	(56)	43	4	40	32	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		外面がほとんど黒斑	2.5Y6/1 黄灰色	40	11
153	SI50	床面	須恵器	有台坏	HⅠaⅰa3a	(130)	(60)	45	4	35	38	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR6/1 褐灰色	40	10
154	SI50	床面	須恵器	無台坏	J´Ⅲbⅰa	(134)			6			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				5Y7/1 灰白色	40	11
155	SI50	カマド	赤焼土器	有台坏	HgⅠaⅰa3c	(128)	(60)	43	4	34	39	ロクロナデ	ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ	外面煤		5YR6/6橙色	40	10
156	SI50	床面	須恵器	壷	c				13			ロクロナデ＋ナデ	ロクロナデ＋ナデ	欠損			内外面ともタテ方向のナデが顕著	N4/(YR) 灰色	40	11
157	SI50	床面	赤焼土器	有台皿	CaⅠaⅲa9e	122	66	34	5			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	40	11
158	SI50	床面	赤焼土器	有台皿	AiⅣaⅲb3a	(114)	(59)	23	6			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR8/4 浅黄橙色	40	11
159	SI50	床面	土師器	小型甕	AⅡaⅲa	(124)			4			ナデ＋ハケ	ハケ	欠損				7.5YR7/4 にぶい橙色	40	11
160	SI50	床面	土師器	小型甕	AⅠaⅳb				5			ナデ＋ハケ	ナデ	欠損				5Y7/6黄色	40	11
161	SI50	床面	赤焼土器	鉢		(200)			6			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				7.5YR8/4 浅黄橙色	40	11
162	SI50	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅠb2ⅳe	(200)			6			ロクロナデ＋篦削り	ナデ＋ハケ	欠損				7.5YR7/4 にぶい橙色	40	11
163	SI50	床面	赤焼土器	枯れ鉢	ⅢbⅠⅳd	(230)			6			ロクロナデ＋篦削り	ロクロナデ	欠損		外面煤		5YR7/6橙色	40	11

表5　遺物観察表（7）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
164	SI50	カマド	土師器	長胴甕	Aa´6c		100		9			ハケ	ハケ	編物圧痕	周辺部ナデ	外面煤		7.5YR7/6 橙色	40	11
165	SI50	カマド	赤焼土器	長胴甕	CⅢb1ⅳa				7			篦削り＋ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				7.5YR8/3 浅黄橙色	40	11
166	SI50	カマド	土師器	長胴甕	AⅠaⅳc6a	258	90	333	5			ハケ	ハケ	編物圧痕	無調整	内外面煤		7.5YR8/4 浅黄橙色	41	11
167	SI50	床面	土師器	長胴甕	AⅡaⅳb6c	(238)	(83)	364	8			ハケ	ハケ	編物圧痕	周辺部ナデ			5YR7/6橙色	41	11
168	SI50	カマド	土師器	長胴甕	AⅠaⅳc	(240)			6			ハケ	ハケ	欠損			口縁部外面に黒斑	7.5YR8/4 浅黄橙色	41	11
169	SI77	1	須恵器	無台坏	ⅠⅠaⅰa3a	(130)	68	36	4	28	41	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1 灰色	43	11
170	SI77	1	須恵器	無台坏	JⅡaⅲa3a	137	64	40	4	30	43	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y7/1 灰白色	43	11
171	SI77	1	須恵器	坏蓋	C´Ⅰaⅳb	140			6			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損			口縁部に一条の沈線	N6/(YR) 灰色	43	11
172	SI77	1	赤焼土器	有台皿	BgⅠbⅲa3a	(110)	(58)	28	5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			10YR8/6 黄橙色	43	11
173	SI77	1	赤焼土器	長胴甕	CⅢb1ⅳf	(248)			7			ロクロナデ＋篦削り	ナデ	欠損	外面煤			7.5YR7/6 橙色	43	11
174	SI77	1	金属製品	斧		長さ 70	幅 35	厚さ 23											43	14
175	SI78	1	須恵器	無台坏	JⅢaⅳa3a	143	66	44	5	31	42	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5Y6/1灰色	44	12
176	SI78	2	須恵器	無台坏	GⅠbⅳa3a	(140)	(84)	42	5	30	34	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			10YR8/1 灰白色	44	12
177	SI78	2	赤焼土器	有台坏	WgⅠaⅰa3a	125	(65)	61	5	49	27	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR8/6 浅黄橙色	44	12
178	SI78	床面	土師器	不明（鉢？）					8			ミガキ	ミガキ	欠損				5YR5/4にぶい赤褐色	44	12
179	SI78	1	石製品	砥石		長さ 138	幅 28	厚さ 24											44	14
180	SI78	1	金属製品	紡錘車		紡錘車径 57	紡錘車厚 6	糸巻棒径 6	糸巻棒長 (287)								上端部欠損		44	14
181	SI79	3	須恵器	無台坏	IⅡaⅲa3a	140	68	36	3	26	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1 灰色	46	12
182	SI80	床面	赤焼土器	長胴甕	CⅢb2ⅳf9e	216	94	359				ロクロナデ＋篦削り	ハケ＋ナデ	不明	全面ナデ			7.5YR8/3 浅黄橙色	46	12
183	SI79	3	金属製品	刀子		長さ (200)	幅 25	厚さ 5										先端部欠損	46	14
184	SI87	1	須恵器	無台坏	IⅡaⅲb3a	128	61	36	4	29	43	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5Y6/1 灰色	47	12
185	SI87	1	須恵器	坏蓋	DcⅠbⅰb9d	(134)	70	28	5	17	56	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			10YR7/1 灰白色	47	12
186	SI89b	1	須恵器	無台坏	HⅢaⅰb	(128)	(68)	42	4	33	36	ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				5Y6/1灰色	49	12
187	SI89b	1	須恵器	無台坏	IⅢaⅰa	(142)	(70)	38	4	27	44	ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				2.5Y7/2 灰黄色	49	12
188	SI89b	1	須恵器	無台坏	HⅠbⅲa3a	132	69	45	4	35	35	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			2.5Y8/2 灰白色	49	12
189	SI89b	1	土師器	無台坏	TⅠaⅳa3c	140	64	49	4	35	38	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ		墨書「尓」(底部外面)・胎土・色調とも赤焼土器に近似する。	5YR6/6橙色	49	12

表5　遺物観察表（8）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
190	SI89a	床面	赤焼土器	有台坏	PhⅠaia3c	(132)	75	52	4	40	29	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/4にぶい橙色	49	12
191	SI89a	床面	赤焼土器	小型甕	BⅠcivd9e	156	70	130	6			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	外面煤		7.5YR6/4にぶい橙色	49	12
192	SI89c	1	赤焼土器	小型甕	BⅠcivd9e	162	75	155	5			ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面ナデ	内外面煤		7.5YR7/4にぶい橙色	49	12
193	SI89c	1	赤焼土器	長胴甕	BⅡc2iv8				6			ロクロナデ＋カキメ＋タタキ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ＋タタキ	タタキ				5YR6/6橙色	49	12
194	SI89c	1	赤焼土器	長胴甕	CⅢd´9e		64		8			篦削り	ナデ	不明	全面ナデ			7.5YR7/6橙色	49	12
195	SI21	1	須恵器	無台坏	3a		(70)		5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			10YR6/1褐灰色	51	13
196	SI21	1	須恵器	有台皿	AⅠbia3a	(130)	(50)	23	4			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			2.5Y8/1灰白色	51	12
197	SI21	1	赤焼土器	有台坏	VhⅡbia3c	(148)	85	57	5	39	29	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR7/4にぶい橙色	51	13
198	SI21	1	土師器	有台坏	RhⅡaia3c	160	84	54	5	34	36	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/4浅黄橙色	51	13
199	SI21	1	赤焼土器	小型甕	BⅠcivd	(140)			7			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				7.5YR7/6橙色	51	12
200	SI21	2	須恵器	無台坏	IⅠaiiib3c	(128)	(65)	33	4	26	44	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5Y5/1灰色	51	13
201	SI21	2	赤焼土器	無台皿	CⅠaia3a	122	70	22	5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR8/4浅黄橙色	51	13
202	SI21	2	土師器	有台坏	SgⅠaiva4c	(180)	92	71	6	40	32	ロクロナデ	ミガキ	静止糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/6浅黄橙色	51	13
203	SI21	3	須恵器	無台坏	IⅡbib3a	(130)	(48)	37	4	29	48	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			N6/(YR)灰色	51	13
204	SI21	3	土師器	小型甕	AⅡaiiib	(157)			5			ナデ＋ハケ	ハケ	欠損				7.5YR7/6橙色	51	12
205	SI73	1	須恵器	有台坏	Ⅱaia				4			ロクロナデ＋篦削り	ロクロナデ	欠損				7.5Y6/1灰色	52	12
206	SI73	1	須恵器	有台坏	Ⅱaia				3			ロクロナデ	ロクロナデ	欠損			脚部	10YR6/3にぶい黄橙色	52	12
207	SI73	床面	須恵器	高坏								ロクロナデ	ロクロナデ	欠損				10YR7/1灰白色	52	12
208	SI73	カマド	赤焼土器	長胴甕	CⅠb3iiie	(190)			6			ロクロナデ＋カキメ＋篦削り	ロクロナデ	欠損				2.5YR6/4にぶい橙色	52	13
209	SI73	カマド	土師器	長胴甕	AⅠa´ivb				5			ハケ	ハケ	欠損				5YR7/4にぶい橙色	52	13
210	SI73	カマド	赤焼土器	無台坏	TⅠaia3a	(132)	56	50	5	38	38	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR7/8黄橙色	52	13
211	SI83	床面	赤焼土器	壷	Ⅱb3ivf9e	(252)	74	205	6			ロクロナデ＋カキメ＋篦削り	ロクロナデ＋カキメ	不明	全面ナデ			7.5YR8/3浅黄橙色	53	13
212	SI91b	床面	須恵器	無台坏	JⅡaia3a	140	58	42	5	30	45	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		内面摩滅	10YR7/4にぶい黄橙色	55	13
213	SI91b	床面	須恵器	坏蓋	FaⅡbia9d	(162)	70	30	4	19	57	ロクロナデ	ロクロナデ	不明	全面削り			N4/(YR)灰色	55	13

表5　遺物観察表（9）

番号	遺構番号	層位	種別	器種	分類	口径	底径	器高	器厚	口高指数	外傾度	外面の調整	内面の調整	底部切離	底部調整	付着物	備考	色調	挿図	図版
214	SI91b	床面	石製品	砥石		長さ51	幅30	厚さ14									凝灰岩製		55	14
215	SI91	床面	石製品	砥石		長さ(47)	幅37	厚さ13									凝灰岩製・一面使用・下端欠損・被熱？	7.5YR8/3 浅黄橙色	55	14
216	SI91a	床面	須恵器	坏蓋	CaⅠaⅳb3a	144	58	21	4	15	64	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整		墨書「長」(天井部外面)	7.5Y6/1灰色	55	13
217	SI91a	床面	赤焼土器	無台坏	NⅠaⅰa3a	112	54	44	4	40	34	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			7.5YR6/3にぶい褐色	55	13
218	SI91a	床面	赤焼土器	有台皿	ChⅠbⅰa3c	118	68	25	5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/6 浅黄橙色	55	13
219	SI91a	床面	土師器	中型甕	AⅡaⅲa	(136)	55		5			ハケ＋ナデ	ハケ	欠損				7.5YR7/3にぶい橙色	55	13
220	SI69	床面	土師器	無台坏	TⅠaⅲb3c	(136)	(50)	51	5	38	39	ロクロナデ	黒色ミガキ	回転糸切	周辺部ナデ			7.5YR8/4 浅黄橙色	55	13
221	SI69	1	赤焼土器	有台坏	TⅠaⅰa3a	140	56	52	4	38	41	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5YR7/8橙色	57	14
222	SI69	床面	赤焼土器	無台坏	TⅢaⅰa3a	(128)	(64)	54	4	43	34	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5YR7/8橙色	57	14
223	SI69	1	赤焼土器	無台坏	TⅢaⅰa3a	(142)	56	53	5	38	37	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整			5YR7/8橙色	57	14
224	SI69	床面	赤焼土器	小型甕	BⅠcⅲd3c	(126)	70	103	5			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ		火はね痕	5YR6/6橙色	57	13
225	SI69	カマド	赤焼土器	小型甕	BⅠcⅳd3a	144		130	6			ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	無調整	内面煤		7.5YR8/4 浅黄橙色	57	14
226	SI69	カマド	土師器	長胴甕	AⅢaⅳb5a				8			ハケ	ハケ	葉脈痕	無調整	外面煤	外面剥離	5YR6/6橙色	57	14
227	SI69	カマド	土師器	長胴甕	AⅢaⅳa	(176)			5			ハケ	ハケ	欠損				5YR7/8橙色	57	14
228	SI69	カマド	赤焼土器	長胴甕	Bc1´8				10			タタキ	タタキ	タタキ				5YR7/6橙色	57	14
229	SI69	1	赤焼土器	長胴甕	CⅡb3´ⅳd	(210)			6			ロクロナデ＋カキメ	ロクロナデ＋カキメ	欠損		外面煤		5YR7/6橙色	57	14
230	SK30	1	須恵器	無台坏	LⅡaⅰa3c	(176)	55	46	4	27	53	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	周辺部ナデ	内面赤色顔料		2.5Y6/1 黄灰色	59	14
231	SK22	床面	土師器	長胴甕	AⅡaⅲa6c	(208)	88	314	6			ハケ	ハケ	編物圧痕	周辺部ナデ	外面煤		5YR7/8橙色	59	14
232	N-2	Ⅲ	金属製品	不明		長さ115	幅(30)	厚さ5									一部欠損		58	14

表６　竪穴住居別遺物出土傾向表

遺構番号	坏																								皿					坏蓋							小型甕			壺		長胴甕			中型甕		括れ鉢	鍋	鉢	大型甕	甕蓋	甑？	石製品	金属製品						
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	不明	A	B	C	D	不明	A	B	C	D	E	F	不明		A	B	A	B	A	B	C							砥石	袋状鉄斧	紡錘車	刀子	鎌	鉄鏃	不明
SI7a																																					○																					
SI7b	●		■																						● ■												○				○			■			○										
SI7c																									■ ▲												▲				○		▲				▲	■								
SI14	■			■		● (●) ■	(●) ■		■	(●) ■	■			▲	■ (■) ▲		(●)	(●) (■)	(●)		(■)				●(●) ■(■) ▲	(▲)					■			■	■		■		▲		▲	○		▲	○ ■ ▲		▲		■				×	×				
SI18								(●)	■	■		■			(●)	● (●)		(●)				(■)			●(●) ■								■			■		▲		○		▲	○		▲		■						×			×
SI21									■									(●)	(●)			(▲)			● ■(■) ▲	(■)		▲		▲							○	▲		○		▲	○			○	■								
SI27	■		■						■		■														● ■(■)													▲		○		▲	○				■								
SI49																									●(●) ■															○		▲				■			×						
SI50								(●) (■) (▲)	(■)	■				(■)											● ■	(▲)	(▲)						■	■			■	○	▲		■	○		▲		▲		▲	■								
SI63		(■)																							● ■ ▲					(■)												○			○ ■			○									
SI64		■			●																	■			● ■ ▲							■				■		▲			○		▲	■	■			■								
SI69																				● ▲ (▲)					■ ▲											■		▲			○	▲	▲	○			▲									
SI71							■ ▲						(●)												■(■)											■	○	▲			○		▲					■								
SI73																				▲					● (▲)																○		▲					■								
SI74							(■)											(■)			●				● ■(■) ▲											■		▲			○		▲	○				■							×	
SI77									■	■															● ■ ▲		(▲)				■						○	▲			○		▲					■				×				
SI78						■				■												(▲)			▲															■			▲								×		×			
SI79									■																● ■(■)																		▲	■									×			
SI80																									●											■		▲			○		▲					■								
SI81			■																			●			● ■(■)								■			■	○	▲		■	○		▲					■	■	▲						
SI82									●																																															
SI83																																								▲																
SI85		■ (■)																						(■)	●															■	○		▲					■								
SI86							■																		●										■			▲			○		▲													
SI87								■																										■																							
SI89a																▲																						▲			○		▲													
SI89b								■	■											●										▲																										
SI89c																																						▲			○	▲	▲												
SI89d																																											▲												
SI91a														▲																			■								○		▲	○											
SI91b										■																		(▲)							■								▲	○				■			×				
SK22																									● ■(■)																○		▲											
SK30												■													●(●) ■(■)																○		▲											

土師器(非ロクロ)：○　土師器(ロクロ)：●　須恵器：■　赤焼土器：▲　坏・皿類で有台 ()　石製品・金属製品：×

Ⅳ　総括

1　竪穴住居跡の規模・形態と遺物の出土傾向

今回の調査では、古墳時代から平安時代にかけての31棟の竪穴住居が検出された。古墳時代の1棟を除き、8世紀中葉から10世紀前葉までの時期に収まるものと推定される。これら住居跡は一部を除き概ね南北方向に軸を揃える規則的な配置が看取される。また、前述のように、住居跡内からは柱穴は全く確認されなかった。

8世紀中葉の竪穴住居跡は、より小型のもの（SI7b・63）とより大型のもの（SI64・81・82）の2種に大別される。両者とも遺物の出土量が少ない。住居南部に遺物が密に分布する。坏類ではA・B・C・V類が認められる。甕類では、小型甕A、B類、長胴甕A、C類が認められるが、A類がより出土量が多い。ただし、SI81竪穴住居跡のみ、長胴甕C類の出土が多いほか、内外面ミガキ調整のある土師器無台坏（11）、須恵器甕蓋（15）赤焼土器甑？（16）などが出土する。

8世紀後葉の竪穴住居跡（SI85）は、約4.5m四方の規模を持ち、坏B類の出土が認められ、長胴甕A・C類、須恵器大型甕の出土が認められる。遺物は住居跡北部カマド周辺に密集する。

8世紀末葉から9世紀前葉の竪穴住居跡は、より小型のもの（SI71・86）とより大型のもの（SI27・74）の2種に大別される。前者はカマドの位置を確定できなかったが、後者は南カマドで、遺物はカマド周辺に密集するようである。坏類では、A・C・D・G・I・K・M・R・U類が出土し、G類が主体を占める。甕類では、小型甕A・B類、長胴甕A・C類、須恵器大型甕の出土が認められるが、前代に比べ、小型甕B類の出土が目立つようになる。なお、SI27竪穴住居跡は、後述する9世紀中葉の住居跡群により近い遺物の出土傾向を示す。

9世紀中葉の竪穴住居跡は、より小型のもの（SI18・50・78）とより大型のもの（SI14・77・89b）の2種の大別される。前者は、SI18竪穴住居跡を除き、南カマドでカマド周辺に遺物が密集する。SI18竪穴住居跡は北カマドと推定されるが、やはり遺物はカマド周辺に密集するほか、内黒土師器坏の出土が非常に多い。後者は、南カマドのもの（SI14）と東カマドのもの（SI77）とカマドの位置は異なるが、カマドの構築の際に人頭大の礫を使用し、かなり大掛かりなカマドを構築する点で共通性がある。なお、SI14竪穴住居跡では、住居跡東側の落ち込み部分に非常に高い密度で遺物が分布し、落ち込み下層には灰と推定される白色の堆積物が確認されている。また、住居跡床面に非常に広い範囲で焼土が確認されている。SI89b竪穴住居跡は東カマドと判断されるが、果樹により撹乱され、構造は不明である。坏類では、A・D・F～L・N～V類と多彩な様相を示し、特にこの傾向はSI14竪穴住居跡で顕著であるが、概ねF～J類が主体を成している。甕類では、前代同様小型甕A・B類、長胴甕A・C類、須恵器大型甕が認められるが、小型甕ではB類が、長胴甕ではC類が主体を占める。

9世紀後葉の竪穴住居跡は、より小型のもの（SI21・73・91ab）とより大型のもの（SI89a・89c）の2種に大別される。カマドは殆ど確認できなかった。坏類ではI・J・R・S～U類が確認され、前代同様I・J類が主体を占めるが、A～G類が姿を消す。甕類についても、前代と同様の様相を示すが、長胴

甕A類の比率が再び高くなる。加えて、体部下半にタタキの残る長胴甕B類が出現する。また、前代に比べ皿の出土が目立つようになる。

10世紀前葉の竪穴住居跡（SI69）は、約4.5m四方の規模を持ち、坏類では、T類が認められ、甕類は前代と同様の傾向を示す。坏類での須恵器の出土量が極端に減少し、赤焼土器が主体となる。甕類では小型甕A類が姿を消す。

上記のように今回確認された奈良・平安期の住居跡の傾向として、各時代において、住居跡はより小型のものと大型のものの2種に大別される。前者は、カマドを構築しないか若しくは簡易なものを構築し、後者は煙道を伴うしっかりしたものを構築する傾向にあると推定される。出土遺物の傾向については、差異は認められなかったが、内外面にミガキを有する椀或いは鉢形を呈する坏類（11・41・51）、高坏脚部（207）が出土しており、本市域の当該期の集落と若干の差異がみられる。また、SI89b竪穴住居跡で出土した墨書「尓」は山形市内では初出の文字種である（但し「禾」と解読されたものの一部がこれにあたる可能性がある。）。

周辺の遺跡では、本遺跡西側に位置する山形市梅ノ木遺跡において８世紀前半に位置づけられる竪穴住居群が確認されている。ちなみに、本遺跡と梅ノ木遺跡については、非常に近接した距離にあり同一時期の遺物が出土したことから、同一の遺跡である可能性も指摘された。しかしながら、試掘調査の結果では本遺跡西側に広い範囲で礫層が広がっており、遺構の連続性が確認できなかったことから別遺跡としている。また北側に位置する山形市一ノ坪遺跡では、８世紀後半から９世紀前半の主軸を揃える掘立柱建物跡群や９世紀から10世紀前半にかけての竪穴住居跡群など本遺跡と重複する時期の遺構が多数確認されている。これら遺跡では特に８世紀後半から９世紀前半にかけての主軸を揃えた掘立柱建物跡群が検出されるなど、地名と考え合わせて条里制が施行された可能性を指摘されている。本遺跡においては、調査区の制約から掘立柱建物跡を確定するにいたらず、果たして隣接する遺跡群と類似する集落構成をとるかは確認できなかった。但し、竪穴住居跡に関しては、概ね軸を揃える傾向にあり、その方向は前述の遺跡群と同様である。

2　出土遺物の様相

今回の調査で出土した遺物は奈良・平安期の遺物を主体とし、整理箱で44箱出土した。前章において出土土器について細分を行ったが、特に出土量の多かった坏・小型甕・長胴甕を中心にして時期別の様相と村山盆地では出土量の多い部類に入る金属製品について以下に記す。

8世紀中葉から後葉の土器は坏A・B・C類が主体となる。その他、鉢形を呈する坏V・X類といった器形が含まれる。長胴甕では、土師器（A類）が主体で、僅かに赤焼土器（C類）がある。

8世紀末葉～９世紀前葉の土器は坏A類が減少し、坏G・I・K類が主体となり、坏G類は体部の形態がⅡ類と前代と同様のプロポーションを引き継ぐ。また体部下半が極端に屈曲する坏M類、全体的に小ぶりで鉢形を呈する坏U類といった器形が含まれる。長胴甕では、土師器（A類）、赤焼土器（C類）ともに認められるが、前代に比べ後者が増加する。また赤焼土器（C類）では内面にハケメが認めら

れる。

9世紀中葉の土器は、坏類のヴァリエーションが増える。坏A類は殆ど出土しなくなる。主体となる坏類はおおまかに4群に大別される。前代の器形を引き継ぎやや箱形を呈し、ほぼ同様のプロポーションで法量の小さいものから、F・G類に区別される一群、前代より外傾度が大きくなり、ほぼ同様のプロポーションを呈し、法量の小さいものから、D・I・J・L類に区別される一群、後代の特徴を示しつつある体部がより直線的で、法量の小さいものからN・H類に区別される一群、内黒土師器でほぼ同様のプロポーションを呈し、法量の小さいものからP・Q・R類に区別される一群である。その他、鉢形のO・U・V・W類、後代の特徴を示すT類がある。またこの時期になると、底部の切離し後の調整が施されないものが出現してくる。長胴甕では、土師器（A類）、赤焼土器（C類）ともに認められ、比率は前代と同様である。土師器（A類）の最大径が前代に比べ大きくなる。また赤焼土器（C類）の内面にハケメが殆ど施されなくなる。

9世紀後葉の土器は、前代に比べ坏類のヴァリエーションが少なくなる。前代から継続する坏I・J類の一群、坏N類の一群、坏P・R類の一群の他、鉢形を呈する坏S・V類、後代の特徴を示す坏T類である。種別で見ると、坏J類は須恵器、坏N・P・V類は赤焼土器、坏R類は土師器に限定されるようになる。前述のように皿の出土量が増加する。長胴甕は、土師器と赤焼土器の両者が認められる。土師器（A類）は前代とほぼ同様のプロポーションと推定される。赤焼土器では、体部下半の内外面にアテ・タタキのある丸底のもの（B類）が組成に加わる。赤焼土器長胴甕はB・C類ともに内面にハケメが全く見られなくなる。

10世紀前葉の土器は、坏のヴァリエーションが今回確認できたのは、T類のみとなる。須恵器の出土が殆ど無くなり、赤焼土器が主体となる。長胴甕では、前代とほぼ同様の様相を呈すると推定されるが土師器長胴甕（A類）の最大径がやや小さくなるようである。

小型甕類では、土師器（A類）と赤焼土器（B類）の両者が9世紀代まで並存し、時期が下るにつれ赤焼土器の比率が増加し、10世紀になると土師器が見られなくなる。

煮沸形態の土器については、8世紀段階から赤焼土器長胴甕が出土している。このような様相は、村山盆地西部の最上川流域の遺跡と近似した様相を呈し、本市南部との当該期の遺跡と異なる様相を呈す。

個別の土器では、甑？（16）については、本遺跡周辺では、河北町熊野台遺跡第27・28号住居跡(8世紀中葉)に出土例があり、概ね同時期の所産と推定される。体部下半にタタキの残る長胴甕B類は、山形市内では初の確認例となる。付近の出土例では河北町熊野台遺跡第27号住居跡（8世紀中葉）、同町不動木遺跡第3号住居跡（8世紀中葉）から出土している。前記2例に比べ本遺跡出土例は体部下半が絞り込まれるプロポーションを呈する。遊佐町北目長田遺跡SD674溝跡出土例、同町堂田遺跡SE51井戸跡出土例といった概ね9世紀中葉から10世紀にかけての庄内平野北部の遺跡群の出土例と近似し、共伴する遺物もほぼ同様の様相を呈する。

金属製品では、袋状鉄斧、紡錘車、鎌、刀子、鉄鏃などが出土した。特に袋状鉄斧、紡錘車の完形

品が出土し、当該期のその形状を知る良好な資料が得られた。

袋状鉄斧は、全て一個の鉄鋌から叩き伸ばして製作された鍛造品である。概ね同じ大きさの2個体（148・174）と袋部の長い1個体（107）が出土した。袋部の断面形や身の大きさに違いが認められるが、用途による差なのか、単なる個体差なのかは不明である。

紡錘車は、2個体（108・180）出土した。糸巻棒の上半に紡錘車が位置する。糸をかける部分が残存している個体は市内では初の出土である（但し保存処理時に破損）。

鎌は1個体（145）出土した。柄に装着する部分が折り曲げられている。柄に対して鈍角に装着されたと推定される。

刀子は1個体（183）出土した。先端が欠損しているが、なかごの大きさが大きく、片刃であることから短刀のような形態をとると推定される。

鉄鏃は1個体（244）出土した。柄が欠損している。SI74竪穴住居跡煙道内から出土した。

その他、遺構外から不明金属製品（248）が出土している。

金属製品については、近年本遺跡付近で出土例が増加しており、天童市永源寺遺跡、山形市北向遺跡（未報告）において紡錘車、袋状鉄斧などが出土している。これら遺跡は本遺跡も含めて立谷川扇状地の扇端部付近に立地し、時期も概ね一致するものであるが、古代において本遺跡付近で他地域に比べ金属製品の使用頻度が高かったのではなく、単に地形・土壌による金属製品の遺存のしやすさに起因すると考える。

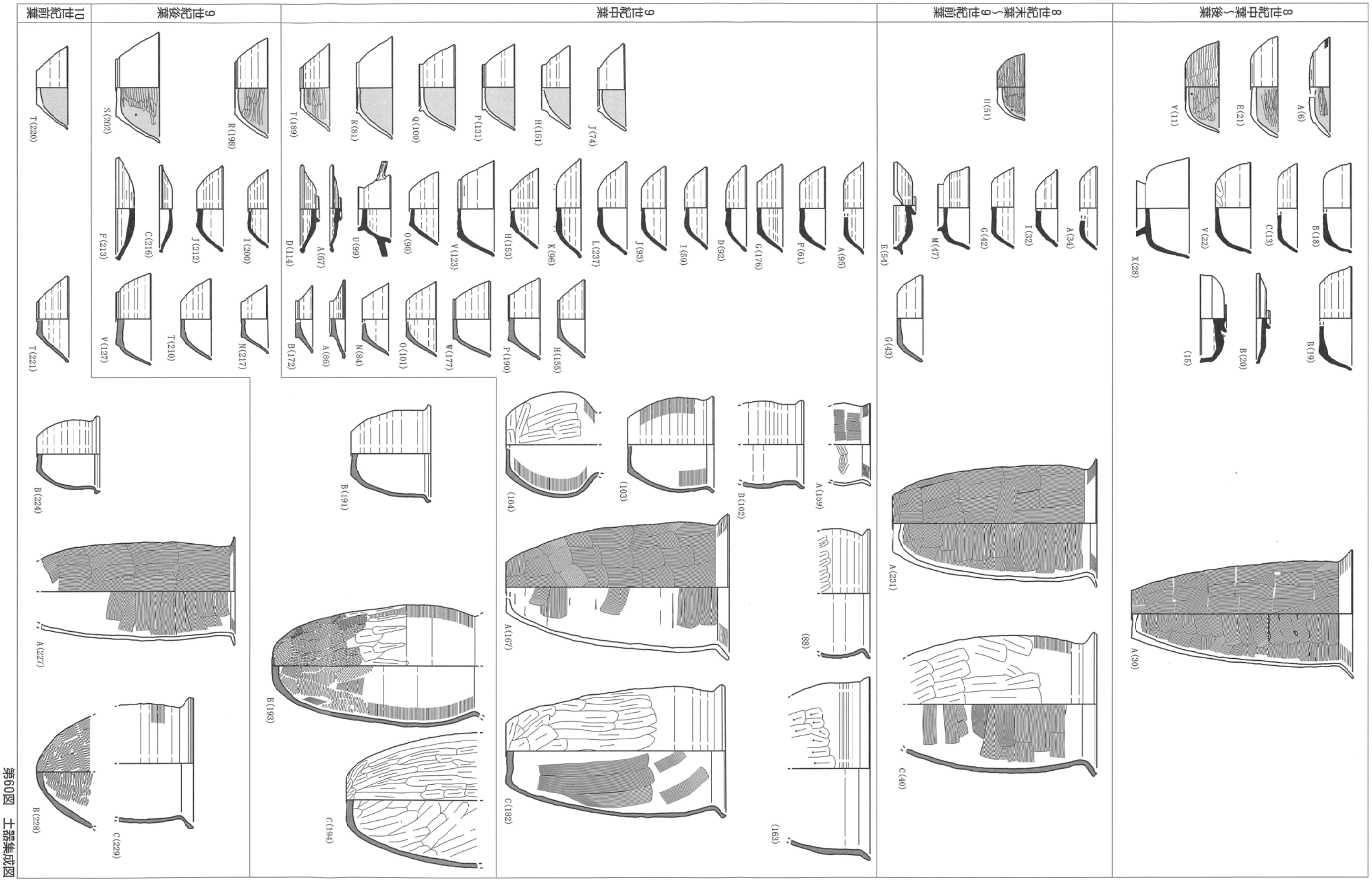
3　調査の成果

今回の調査は、民間宅地造成事業に伴い実施されたものである。調査区は街区道路部分のみに限定された調査であったが、古墳時代及び奈良平安時代の31棟の竪穴住居跡が確認された。特に8世紀中葉の住居跡群は、市内では確認例が少なく近年本遺跡付近での確認例が増加している。このような奈良時代の集落が本遺跡周辺で多く確認されるのは、周辺に古墳群を形成する在地勢力が存在し、古代の早い段階から集落が営まれていたことが原因の一つと云われている。加えて、立谷川扇状地の形成時期が古く、未だ形成過程にある馬見ヶ崎扇状地より安定した地形であって、遺跡が確認されやすいことも一因としてあげられよう。また、10世紀段階の集落跡についても、市内では確認例が少なく、馬見ヶ崎下流（白川）沿岸の境田C´遺跡や馬上台遺跡、蔵王山腹にある三本木窯跡以外は、立谷川流域に散見されるのみである。

また、金属製品では、9世紀中葉の袋状鉄斧や紡錘車の完形品が出土し、形態を知る上で良好な資料をえることができた。近年調査された山形市北向遺跡でも良好な資料が出土しており、山形市域における当該期の研究資料として貴重なものと考える。

表７　時期別遺物出土傾向表

| 器種 | 無台坏・有台坏 | | |


8
土器集成～
遺構
A(6)
E(21)
V(11)
B(18)
C(13)
V(22)
X(28)
B(19)
B(20)
(15)
A(30)
8
土器集成～
9
遺構
U(51)
A(34)
I(32)
G(42)
M(47)
E(54)
G(43)
A(231)
C(40)
9
土器集成
遺構
A(95)
F(61)
G(176)
D(92)
I(59)
J(93)
L(237)
K(96)
H(153)
V(123)
O(98)
U(99)
A(67)
D(114)
J(74)
H(151)
P(131)
Q(100)
R(81)
T(189)
H(155)
P(190)
W(177)
O(101)
N(84)
A(86)
B(172)
A(159)
B(102)
(103)
(104)
A(167)
C(182)
(88)
(163)
B(191)
B(193)
C(194)
9
土器集成
遺構
R(198)
I(200)
N(217)
J(212)
T(210)
C(216)
V(127)
S(202)
F(213)
10
土器集成
遺構
T(220)
T(221)
B(224)
A(227)
C(229)
B(228)

第60図　土器集成図

参考文献

阿部明彦・佐藤善春・鈴木良仁・川田嘉信　1995　『北目長田遺跡・橋待遺跡・堂田遺跡発掘調査報告書』
山形県埋蔵文化財センター調査報告書第24集　財団法人山形県埋蔵文化財センター

阿部明彦・高桑弘美　1999　「山形県の古代土器編年」『第25回古代城柵官衙遺跡検討会資料集』p63～112
第25回古代城柵官衙遺跡検討会事務局

有山径世・土生朗治・武田和宏　2001　『一ノ坪遺跡発掘調査報告書』　山形県山形市埋蔵文化財調査報告書第12集
山形市教育委員会・山武考古学研究所

植松暁彦・高柳健一　2000　『一ノ坪遺跡・梅ノ木遺跡発掘調査報告書』　山形県埋蔵文化財センター調査報告書第78集
財団法人山形県埋蔵文化財センター

押切智紀・衣袋忠雄　2001　『永源寺跡遺跡発掘調査報告書』　山形県埋蔵文化財センター調査報告書第86集
財団法人山形県埋蔵文化財センター

利部修　1997　「出羽国丸底長胴甕をめぐって」『研究紀要』　第12号　p1～18　秋田県埋蔵文化財センター

柏倉亮吉編　1969　『山形県史』　資料篇11（考古資料）　山形県

北野博司　1999　「須恵器貯蔵具の器種分類案」『須恵器貯蔵具を考えるⅠ　つぼとかめ』北陸古代土器研究第8号　p129～140
北陸古代土器研究会

國井修　2001　『中野目Ⅰ遺跡・中野目Ⅱ遺跡発掘調査報告書』　山形県山形市埋蔵文化財調査報告書第9集
特殊法人日本勤労者住宅協会・山形県労働者住宅生活協同組合・山形市教育委員会

國井修　2004　「南志田遺跡」『山形市埋蔵文化財調査年報』　平成14年度　p9　山形市教育委員会

小松正夫　1989　「8、9世紀における出羽北半須恵器の特質」『考古学研究』　36-1　p67～94　考古学研究会

坂井秀弥　1989　「北陸型土師器長甕の製作技法」『新潟考古学談話会会報』　第3号　p20～48　新潟考古学談話会

佐藤庄一・安部実　1980　『熊野台遺跡発掘調査報告書』　山形県埋蔵文化財調査報告書第31集　山形県教育委員会

渋谷孝雄・阿部明彦　1984　『境田C′・D遺跡発掘調査報告書』　山形県埋蔵文化財調査報告書第76集
日本道路公団仙台建設局・山形県教育委員会

天童市史編さん委員会編　1978　『天童市史』　別巻上（地理・考古篇）　天童市

天童市史編さん委員会編　1981　『天童市史』　上巻（原始・古代・中世編）　天童市

仲田茂司　1994　「東北地方におけるロクロ土師器の受容とその背景」『考古学雑誌』　79-3　p56～91　日本考古学会

長橋至　1986　『不動木遺跡発掘調査報告書』　山形県埋蔵文化財調査報告書第100集　山形県教育委員会

水戸弘美　1998　「土器に墨書する意味を探る－山形県における奈良・平安時代の墨書土器出土状況集成－」『さあべい』　第15号　p88～124
さあべい同人会

山形県教育委員会編　1979　『羽州街道』　山形県歴史の道調査報告書第8集　山形県教育委員会

山形市市史編さん委員会・山形市市史編集委員会編　1973　『山形市史』　上巻（原始・古代・中世編）　山形市

山口博之　1996　「漆山館」「伊達城」『山形県中世城館遺跡調査報告書』　第2集　p42　山形県教育委員会

米地文夫・阿子島功　1982　「Ⅱ　地形分類」『土地基本分類調査　山形』　p13～22　山形県

その他、遺跡位置図作成にあたり、遺跡地図・分布調査報告書等多数の報告書を参考にしたが、紙面の都合上割愛した。

報告書抄録

ふりがな	みなみしだいせきはっくつちょうさほうこくしょ
書名	南志田遺跡発掘調査報告書
副書名	
巻次	
シリーズ名	山形県山形市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第23集
編著者名	國井修
編集機関	山形市教育委員会
所在地	〒990-8540　山形県山形市旅篭町二丁目3番25号　ＴＥＬ　023-641-1212
発行年月日	2005年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
南志田（みなみしだ）	山形県（やまがたけん） 山形市（やまがたし） 大字漆山（うるしやま） 字南志田（みなみしだ）・ 大壇（おおだん）	6201	平成14年度新規	140度 21分 27秒	38度 18分 52秒	20030227 ～ 20030502	2,700	民間宅地造成事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
南志田	集落跡	古墳時代	竪穴住居跡1棟	土師器（甕）	8世紀中葉から10世紀前葉の多数の竪穴住居跡を確認。市内初の赤焼土器丸底長胴甕、袋状鉄斧・金属製紡錘車の完形品出土。
	集落跡	奈良・平安時代	竪穴住居跡30棟	土師器（坏・甕） 須恵器（坏・坏蓋・皿・甕） 赤焼土器（坏・皿・甕） 金属製品（袋状鉄斧・紡錘車・鉄鏃・刀子・鎌） 石製品（砥石）	
	集落跡	中近世	溝跡 墓坑	陶磁器 馬骨 古銭（政和通宝）	
					総出土箱数44箱

図　　版

調査区全景（上空西から）

調査区全景（上空北西から）

図版 2

SI7竪穴住居跡（東から）

SI14竪穴住居跡（東から）

SI18竪穴住居跡（北から）

SI21竪穴住居跡（北東から）

SI27竪穴住居跡（北西から）

SI49・50竪穴住居跡（北東から）

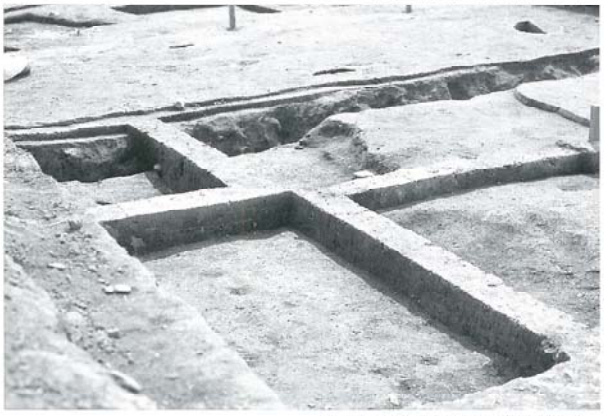
SI63竪穴住居跡（南から）

SI64竪穴住居跡（南から）

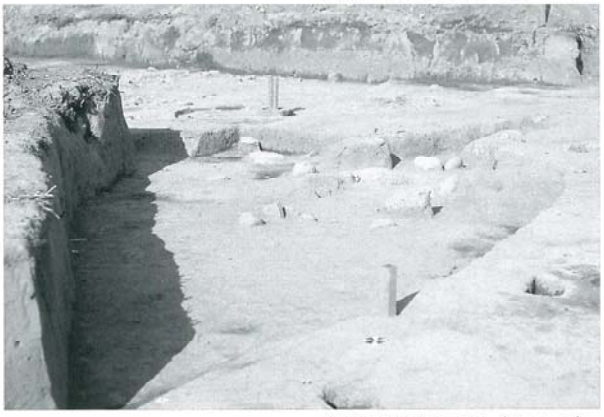
SI69竪穴住居跡（西から）

SI71竪穴住居跡（北東から）

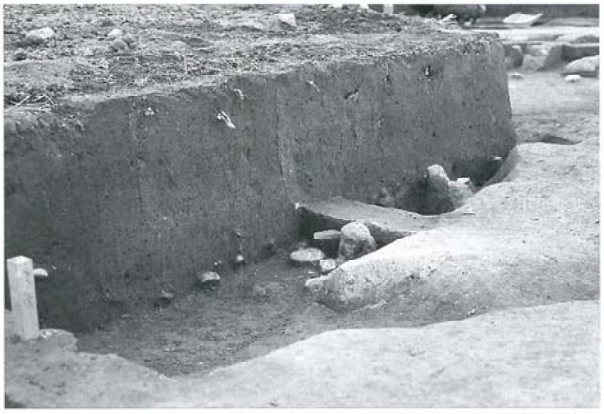
SI73竪穴住居跡（西から）



SI74竪穴住居跡（西から）



SI77竪穴住居跡（西から）



SI78竪穴住居跡（西から）

SI79・80竪穴住居跡（西から）

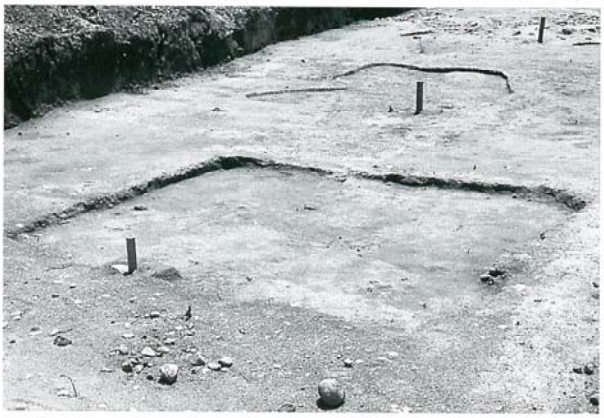
SI81竪穴住居跡（南から）

図版 4

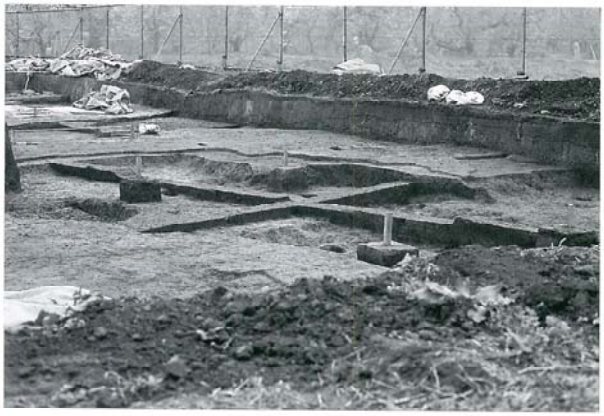
SI82竪穴住居跡（南西から）

SI83竪穴住居跡（西から）

SI85竪穴住居跡（南から）



SI86竪穴住居跡（北から）



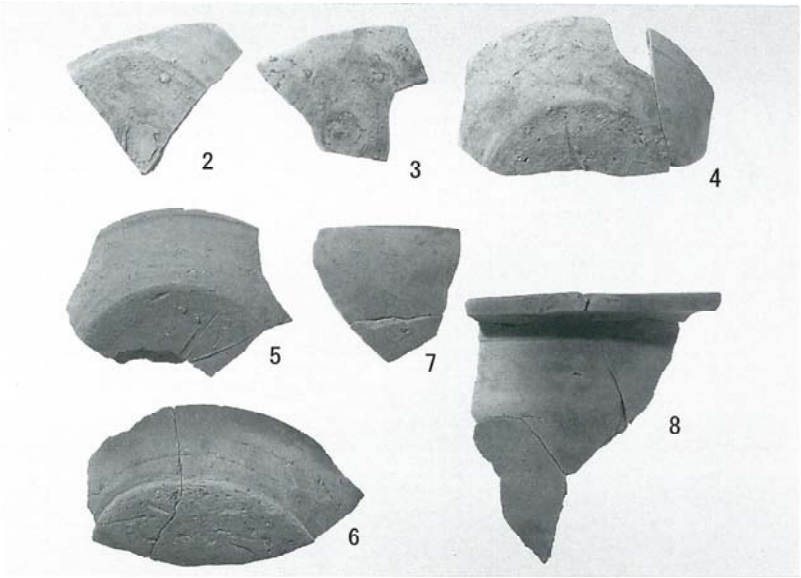
SI89竪穴住居跡（南から）

SI91竪穴住居跡（北から）

SK22土坑（北から）

SK30土坑（北から）

1


2 3 4 5 7 8 6

10

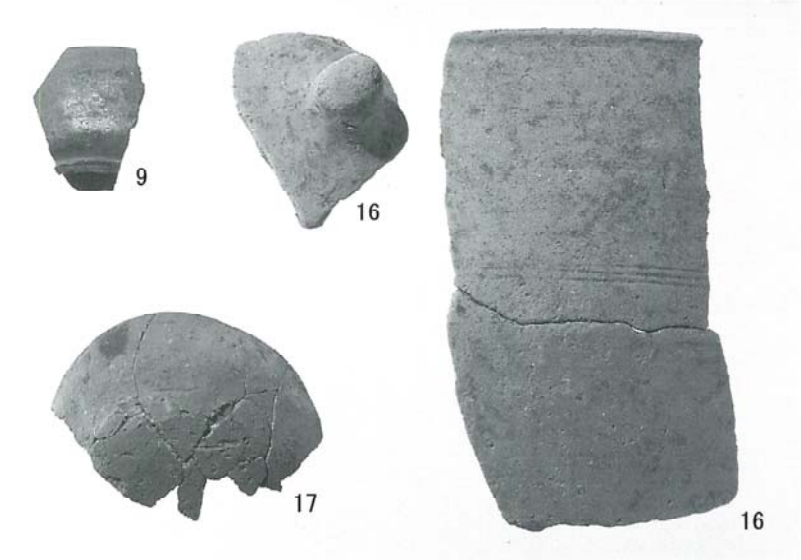
11

12

13

14

15


9 16 17 16

20

21

18

22

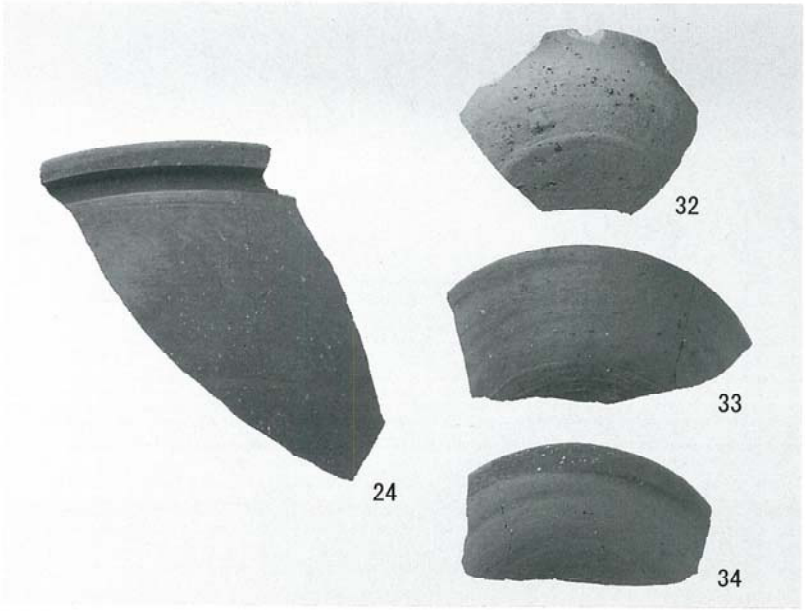
23

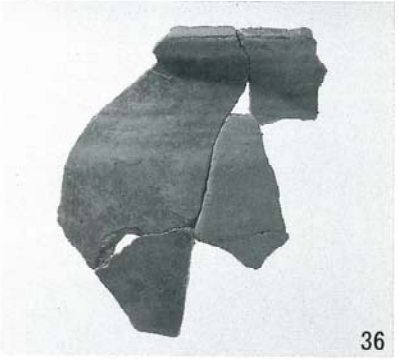
19

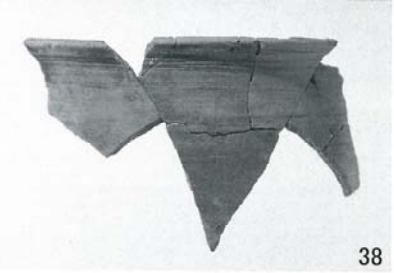
25

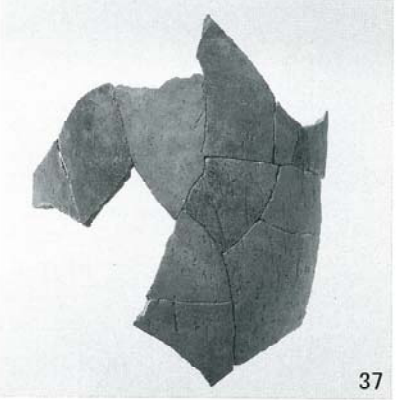
26

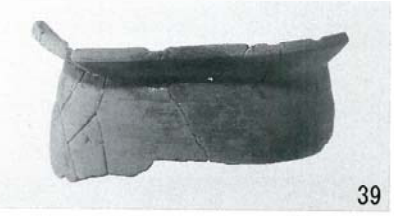
図版 6









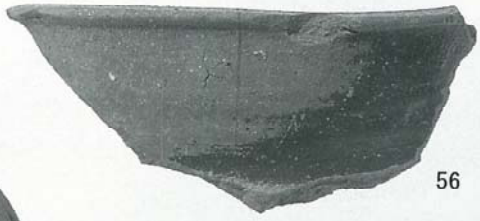


42

43

45

44


56

49

46

47

48

50

51

53

54

55

57

58

59

61

62

60

63

64

図版 8

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

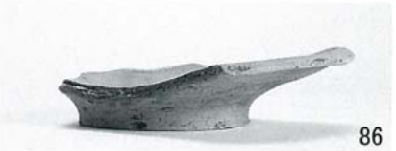
83

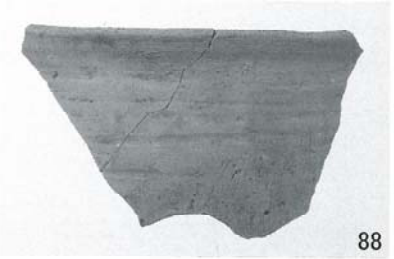
84

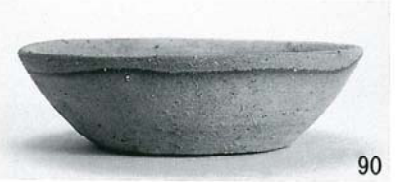
85

87

89


86


88


90

91

92

93

94

95

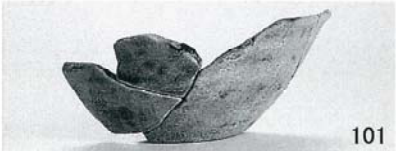
96

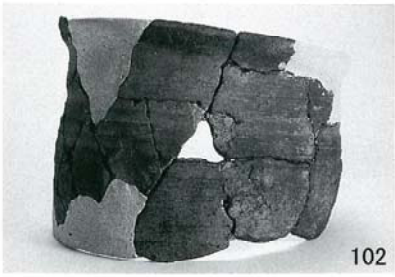
97

98

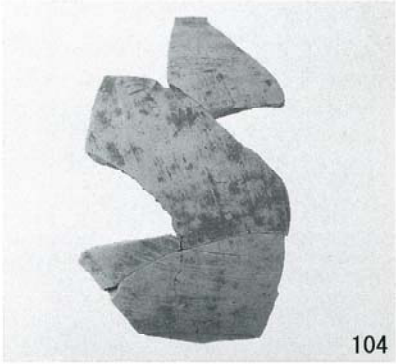
99

100


101


102

103


104

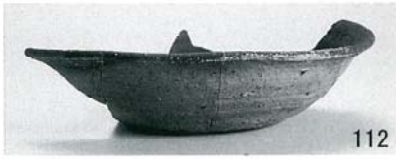
105

106

109

110

111


112

113

114

115

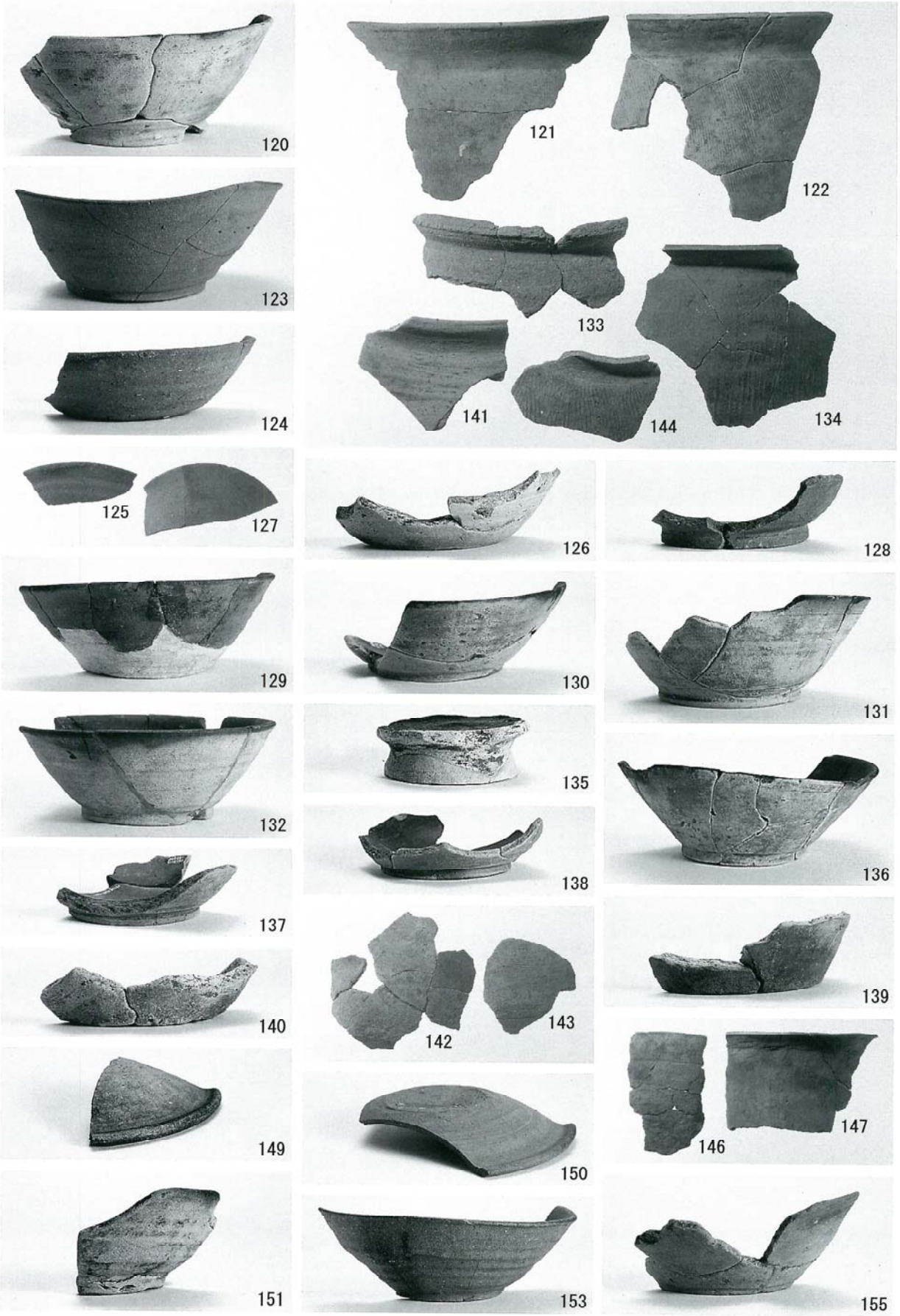
116

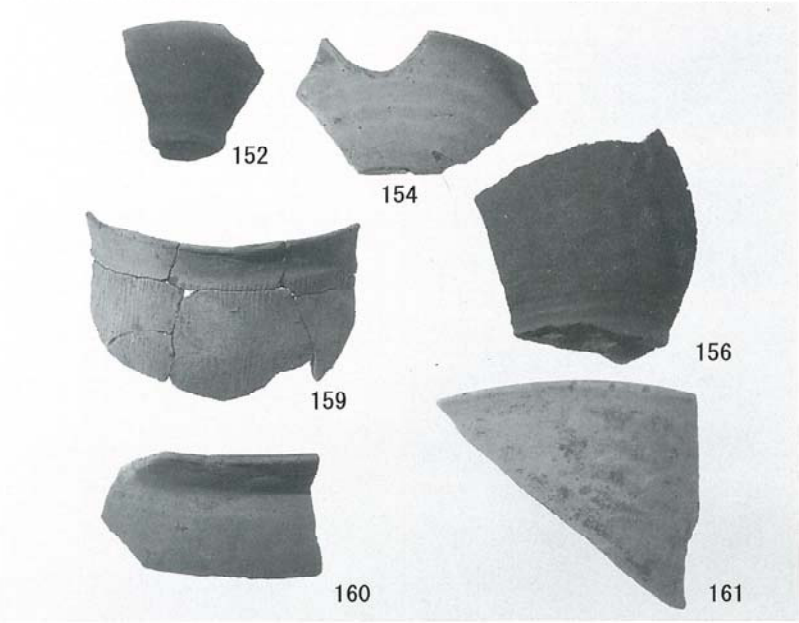
119

117

118

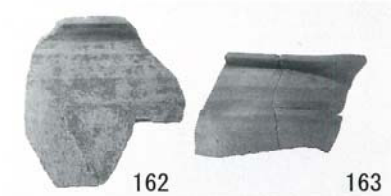
図版１０


120
121
122
123
133
124
141
144
134
125
127
126
128
129
130
131
132
135
136
137
138
140
142
143
139
149
150
146
147
151
153
155

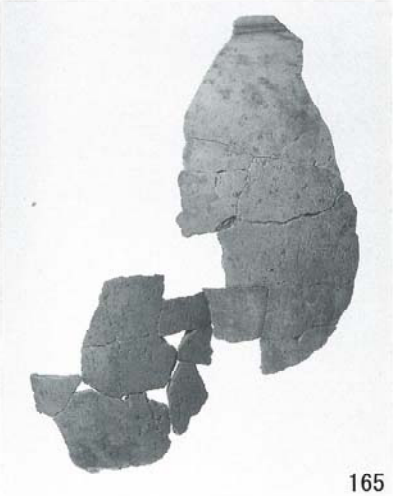

152
154
156
159
160
161

157

158


162
163

164


165

166

167

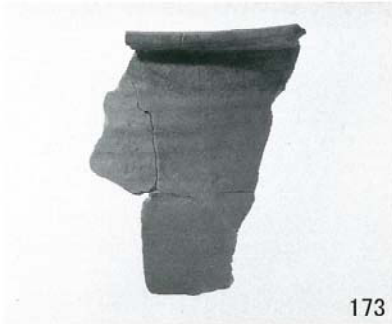
168

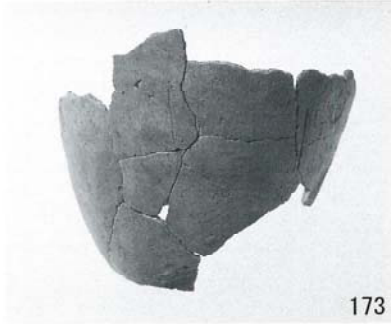
169

171

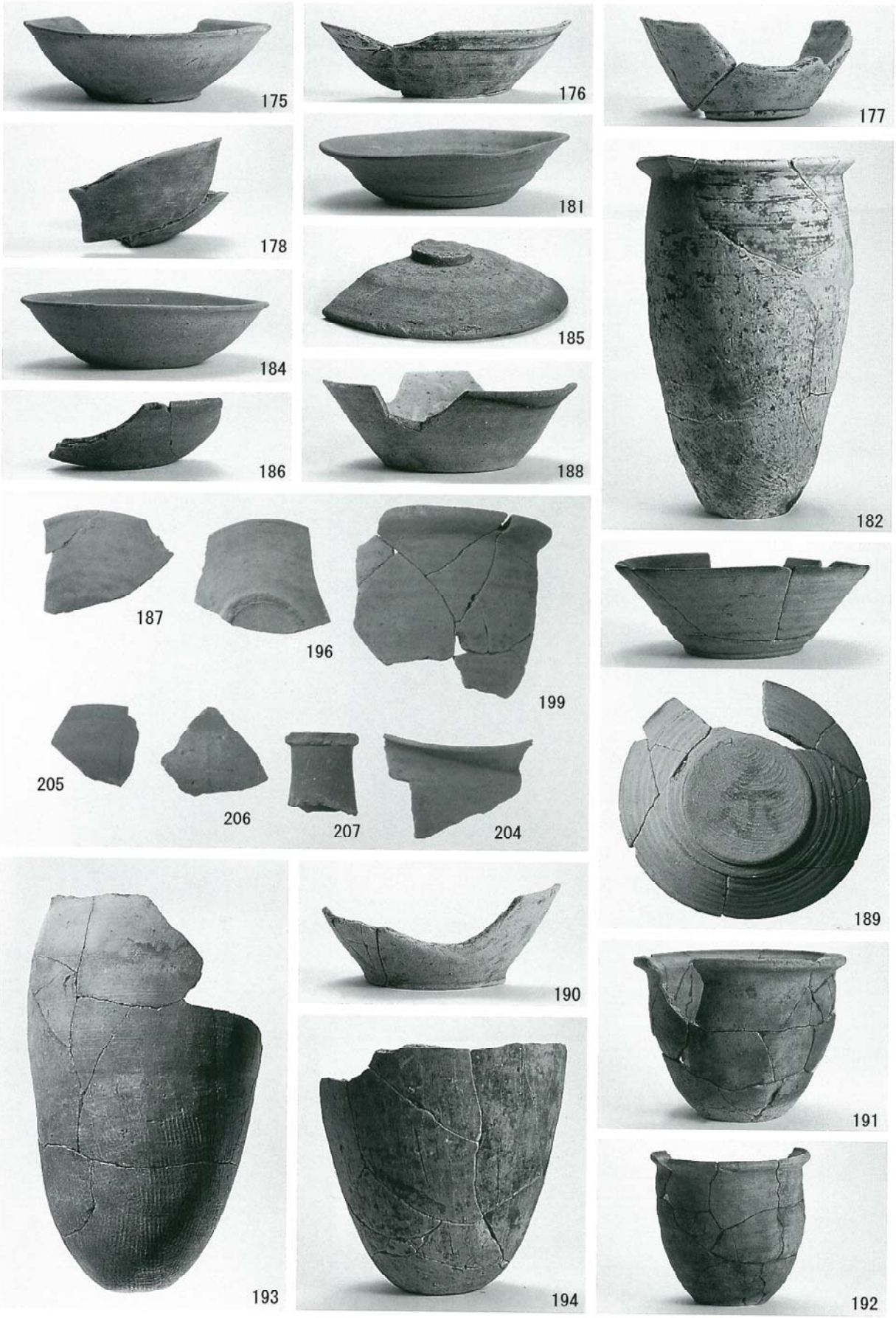
172

170


173


173

図版１２


175
176
177
178
181
182
184
185
186
188
187
196
199
205
206
207
204
189
190
191
193
194
192

195

197

200

202

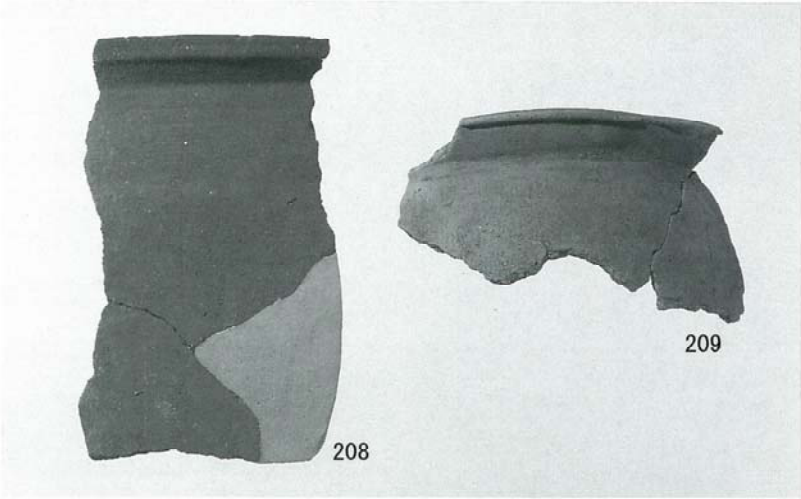
203

212

217

220

224


208 209

198

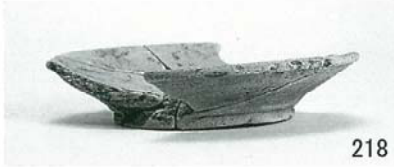
201

210

211

213

216


218

219

226

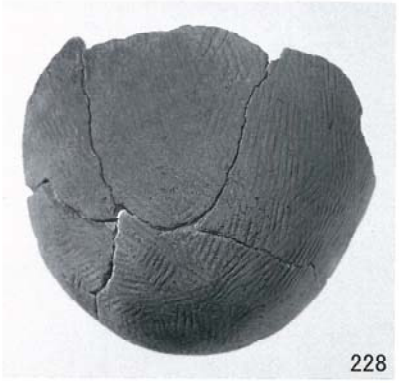
226

図版１４

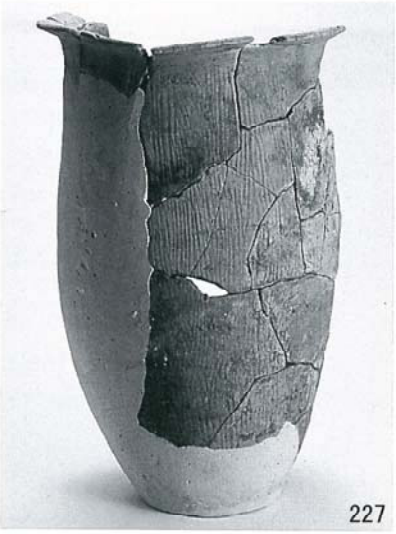
221

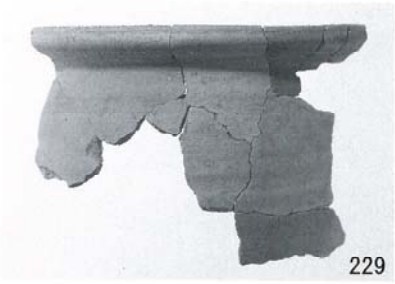
223

222


228

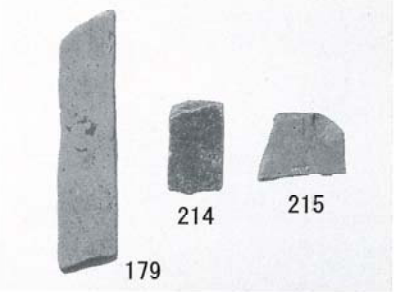
225

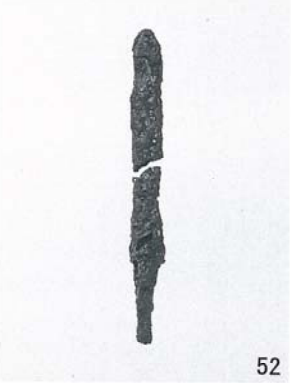

227

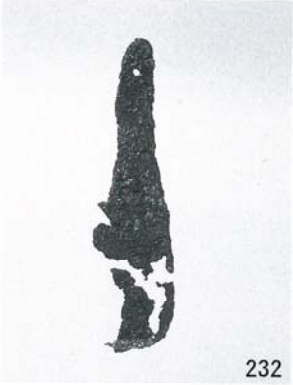

229

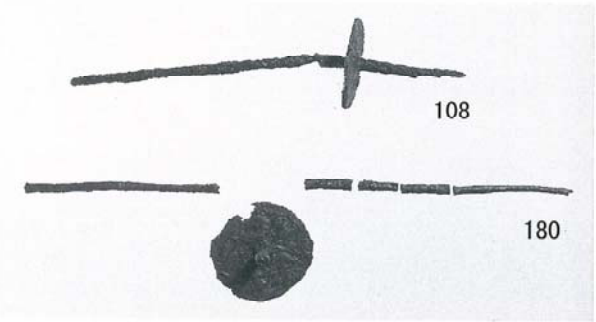
230

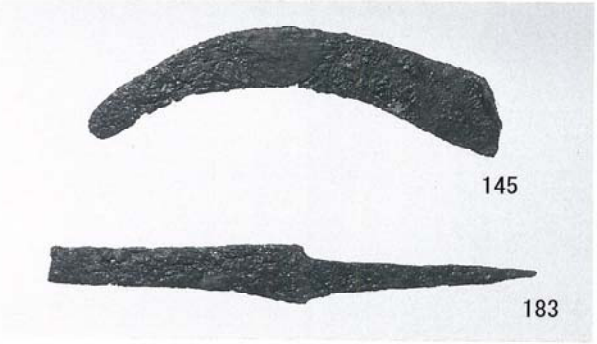
231

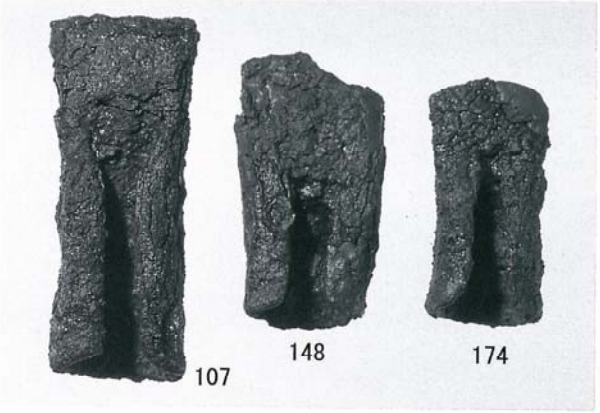

214 215 179


52


232


108 180


145 183


107 148 174

山形県山形市埋蔵文化財調査報告書第23集
南志田遺跡発掘調査報告書

2005年3月31日発行

発行　山形市教育委員会
山形市旅篭町二丁目3番25号
Tel　023-641-1212　〒990-8540
印刷　株式会社　小松印刷所
山形市北町二丁目7番11号
Tel　023-684-2735　〒990-0821